

# シンデレラ異聞

〜ねずみにお任せ〜

作 小川大二郎

・ペロー

ねずみ。グリム家に住み着くいたずら者

・トレメイン

グリム姉妹の母親。シンデレラの継母

・アナスタシア

グリム家の長女。知性に富んだリーダー

22歳

・ドリゼラ

グリム家の次女。容姿に優れ、社交的なおしゃべり上手

20歳

・シャルル

グリム家の三女。運動神経に長けた力自慢。

17歳

・エラ

シンデレラ。すべての才能を兼ね備えた曲者。

19歳

・王子

世間知らずの坊ちゃん。

ペロー

本当に毎日幸せだったんだ。グリム家の3姉妹って言ったら町じゃ知らない男はいないってくらい。男だけじゃない女からも好かれていたんだぜ。頭のいい長女のアナスタシア。知識だけじゃないひらめきだって冴えてた。コックや大工がアドバイスを聞きに来ることだってあったんだ

アナスタシア

そうね、それならクレソンを細かく刻んでオリーブオイルと混ぜてみたらいいんじゃないかしら？  
ああ、その支え方じゃしばらくは大丈夫だけど、ほら、こっちから止めた方が安定するでしょ？

んーん、全然。楽しいんだもの。また何か手伝わせて

ペロー

3人とも可愛かったけども、次女のドリゼラはぴか一だった。でもそれを鼻にかけることなく気さくで愛嬌のある娘だったね。愛嬌に加えて話が上手いんだ。映画つてものがこの世界にあつたなら彼女はスターになつていたと思うぜ  
私がタタタタターって走つて行つたら、どうなつたと思う？もうそこにシャルルがいたの。笑っちゃうでしょ？  
あんなに走つたのに。しかもシャルルつたら、お茶も一杯飲み終わつてるの。で、息切れしてる私にこう言つたの

シャルル

お茶でもどうです、亀さん。本当に早いうさぎはとたとえ寝たとしても勝利するのだよ。

ドリゼラ

ですって

シャルル

そして敗者への思いやりも忘れないのだよ

ドリゼラ

そう。悔しかったからシャルルの分のケーキも食べちゃつた

シャルル

え、嘘？！ひどいよ！僕のケーキ

ペロー

途中から出てきたのが3女のシャルルお転婆の体力自慢。

シャルル

あ、おじさん荷物持つよ！大丈夫だって僕の方が体力あるから。ちようど鍛えたかったところだから

え？くれるのやった！お腹すいてたからさ(ゴクン)・・・お代わりあと3つ頂戴

ペロー

彼女たちの周りには笑顔が絶えなかった。親父さんを早くに亡くして女手一つで彼女らをここまで育てた母ちゃんも自慢だったと思うぜ。あんな肝つ玉母ちゃんからこんな氣立てのいい娘たちが生まれたんだから。

トレメイン

ほーら、あんたたちご飯の時間だよ！手伝いな

3姉妹

はい(ガチャガチャ手伝う会話)

トレメイン

さ、今日も食事が食べられることに感謝して

4人

いただきます(食べる)

トレメイン

あのねえ、今日は母ちゃん大事な話があるんだよ

アナスタシア

なに母さん？

ドリゼラ

なあにママ？

シャルル

何だよお母ん

トレメイン

まず私の呼び方を統一しないかい？

3姉妹

嫌

トレメイン

それならばそれはいいけども・・・あのね、あんたたちもいい加減大きくなった・・・あたしももう一度結婚しようかと思うんだけど

シャルル

え？なんで？！

トレメイン

なんで？！・・・なんていうのは・・・何？

シャルル

何と？

トレメイン

何と・・・男の人と？

シャルル

お母ん男じゃん

トレメイン

女よ！れっきとした女よ。お母さんだもの！

シャルル

そっか！

ドリゼラ

で、ママ誰と結婚するの？！

トレメイン

作った洋服を卸すのに3つ隣の町まで行ったことがあってね、そこで知り合った人なんだけどね

ドリゼラ

全然気が付かなかった

アナスタシア

そう？最近母さん、服を卸しに行くときは化粧してたわよね。なんかあると思ってた

トレメイン

私が誘ったんじゃないんだよ。向こうから凄いい言い寄られてさ・・・

シャルル

モンスターハンター？

トレメイン

おい

アナスタシア

シャルル、母さんだって私たちの前ではこんなだけでも、一人の女性なのよ。今まで私たちを育てるために  
気丈にふるまってきたの。母さんが望むことなら、私は賛成するわ

ドリゼラ

もちろんあたしもよ

シャルル

うん。びつくりしたけど、反対じゃないよ！

トレメイン

ありがとう。

ドリゼラ

私たちに新しくお父さんができるのね。

アナスタシア

どんな人なの？

トレメイン

うん、向こうも奥さんを亡くされてね・・・物静かな感じなんだけど、男気があつて優しい人だよ

シャルル

へへ。レスリングできるかな？大食い勝負できるかな？

トレメイン

どうだろうか・・・それでねあんたらにできるのはお父さんだけじゃないんだよ

アナスタシア

あ・・・もしかして

ドリゼラ

赤ちゃん？！

トレメイン

それは無理。無理かわかんないけど、まだ。

アナスタシア

なんだー

トレメイン

向こうにも娘さんがいてね

ドリゼラ

ええ？！

トレメイン

会ったことはないんだけど、19歳の娘さんだつて

アナスタシア

妹？

ドリゼラ

妹！

シャルル

お姉ちゃん！

トレメイン

そう、ドリゼラとシャルルの間だね

ドリゼラ

素敵！私たち4姉妹になるのね

シャルル

いいお姉ちゃんだといいな

トレメイン

地元じゃ評判の器量よしっていう噂だよ

ドリゼラ

仲良くなれそうね

シャルル

レスリングできるかなあ

アナスタシア

しなだと思うわよ。一人っ子なの

トレメイン

そう。だから向こうは初めての兄弟がいきなり3人もできるわけよ。アナスタシア、よろしく頼むわよ

アナスタシア

ええ。・・・楽しみ。私の知ってること沢山教えてあげたいな

ドリゼラ

私も、新しいお父さんに妹、たくさんお話ししたいな

シャルル

そうと決まったら鍛えないとね！

アナスタシア

結婚のパーティーもしないとね。忙しくなるわよ

トレメイン

まだ結婚は来月だからあわてなくて大丈夫だよ

ペロー

とまあ、幸せいっぱいの家だったんだよね。いや、幸せいっぱいの家になるはずだった

翌月の結婚パーティーの直後に、新しい父親は心臓発作であの世に行っちゃった。こんな悲しい思いをするなら結婚なんて・・・と、トレメイン。ああ、母ちゃんね。トレメインは悲しんだよね。もちろん姉妹たちも。

けど・・・本当の悲劇はそこじゃなかったんだ・・・。奴が来たこと。それがグリム家にとって最大の悲劇だったんだ

エラ

エラです。身寄りのなくなった私を引き取ってくださいありがとうございます

アナスタシア

何言ってるのよ、あなたの身寄りは私たちでしょ

ドリゼラ

そうよ。結婚式が終わった時点で私たち兄弟でしょ

エラ

兄弟・・・？

シャルル

姉妹だね。エラは僕のお姉ちゃん。

ドリゼラ

私とアナスタシアはエラのお姉ちゃん



トレメイン

父さんが亡くなったことは本当に残念だけでも、あんたは一人じゃない。家族が四人増えたんだよ

エラ

家族が四人も・

アナスタシア

初めてじゃないの？家族がこんなに多いこと

エラ

うん。初めて。

ドリゼラ

初めは慣れないかもしれないけど、遠慮なんかはいらないのよ

シャルル

姉妹だし、家族なんだからね

エラ

家族・・・嬉しい・・・（不敵な笑み）

ペロー

グリム家にやってきたエラはたちまち街で評判になった。まずはその容姿、ドリゼラだって他の姉妹だって可愛い可愛いんだけど、姉妹がアイドル、ドリゼラがそのセンターだとしたら、エラはヘップバーンだった。

エラ

ヤダ、皆さん、そんなことないですって私なんか。姉さんや妹に比べたら全然ですって。そうですか？

アナスタシア

町のみんなにすぐ溶け込めてよかった

ドリゼラ

そう・・・ね・・・

アナスタシア

なんか不満なの？

ドリゼラ

最近私の話聞いてくれる人が減ってきたかなあって・・・

アナスタシア

そうなの？・・・え、あなたまさかそれエラのせいだっていうの？

ドリゼラ

そんなこと言っていないわ。でも・

アナスタシア

あなたの話はとても面白い。みんな知ってるから大丈夫。もし皆がエラに集まるからあなたの話を聞かなくなったとしても、それは初めだけ。今だけよ。エラは美人だしね。

ドリゼラ

そうね

アナスタシア

あなたの話が面白いのは、私が一番よくわかってるわよ

ドリゼラ

そうね、私ったら姉なのにみつともないわね

アナスタシア

すっかりして。エラだってお父さんを亡くしてから間も無いのに、あんなに明るく振舞ってるんだから

ドリゼラ

うん。もつと力になってあげなきゃ

エラ

あ、姉さんたち、ちようどいいとこに来てくれたわ

ドリゼラ

どうしたの？エラ

エラ

皆さん、知ってるでしょ。ドリゼラ姉さん。

ドリゼラ

どうも

エラ

姉さんの面白い話があつてね、皆さん知ってるかわからないけどドリゼラ姉さんたら本当におちよこちよいなのよ

ドリゼラ

え？

エラ

こんなに美人なのに、ドリゼラ姉さん、うちではまたを物凄いボリボリ搔くのよ。

ドリゼラ

エー？そんなこと私

エラ

んもー。恥ずかしがつちやつて、それにね、おつちよこちよいつて言ったでしょ。この間ねトイレから出てきたときに

ドリゼラ

ちよつとエラ！

エラ

どうしたのドリゼラ姉さん？

ドリゼラ

どうして？そんな話しないで

エラ

姉さんこそどうして、皆さんこんなに喜んでくれるわ

ドリゼラ

え・・・皆・・・まあね、私くらいになるとこれくらいのハプニングは日常茶飯事でやってくるのよ。でもねこの話はまた今度させて

エラ

・・・姉さん、私ドリゼラ姉さんの嫌なことしたかしら？

ドリゼラ

・・・いいえ。あなたも今は街に溶け込まなきゃって一生懸命なのよね。気にしないわ

エラ

今の話はきつと皆にしたらいけなかったのね。もうしないわ。嫌なことがあったらすぐに言ってね。私って兄弟がいなかったから、どうやって接していけばいいかわかっていないの・・・

ドリゼラ

そうよね・・・私先に帰ってるわ。あなたも気をつけて帰っていらっしやい

エラ

姉さん・・・んふ

アナスタシア

エラ。

エラ

いたの?!アナスタシア姉さん

アナスタシア

あなたの気持ちもわかるけども、姉妹たちの気持ちもちゃんと考えなきゃだめよ。

エラ

ええ・・・もちろん気を付けるわ

アナスタシア

エラ・・・家族としてあなたを信じているわよ

エラ

・・・信じて頂戴

ペロー

一番初めに違和感を確信に変えたのはシャルルだった

エラ

ねえ、シャルル

シャルル

エラ姉さん、こんなところまでどうしたの？

エラ

あなた確か17歳だったわよね？

シャルル

そうだよ

エラ

そう・・・街で聞いたらあなたとても力が強いんですってね

シャルル

うん。足も速いし、すごく高くだって飛べるよ

エラ

凄いわね

シャルル

大食いも強いんだけど相手になりそうなのがいなくてさあ

エラ

頼もしい

シャルル

ねえ、エラは何が得意なの？

エラ

・・・なんでも得意よ

シャルル

ホントに？！レスリングも？！

エラ

できると思うわ

シャルル

マジかよ！じゃあさ、まずは試しに腕相撲してみようよ

エラ

腕相撲ね・・・いいわ

ペロー

15歳過ぎてから街の誰にも負けなかったシャルルの初めての敗北だった

シャルル

嘘だろ・・・僕が負けるなんて

エラ

思ったほどじゃなかったわね

シャルル

え・・・でも、走ったり飛んだり僕の方が・・・

エラ 勝負してみる？

ペロー そして

シャルル ……なんでだ・…今まで負けたことなんてなかったのに！

エラ 鍛錬が足らなかつたんじゃない？

シャルル そんな・…この僕が・…でもやつた！これで目標ができた

エラ は？

シャルル 姉さんになってくれてありがとう。これから姉さんを越えるまで毎日挑戦するね！

エラ いや、

シャルル いいだろ、それからさエラもかなりトレーニングしたんだろ？今度やり方教えてよ

エラ シャールル・…あなた何か勘違いしてない？

シャルル 何だよ

エラ どんなにうまく動いても、自分より強い力にものを言わされたらどうしようもないから・…

まずはこのあたりで一番力が強いっていうあなたを試させてもらっただけでも・…この程度なら心配なさそうね  
私の方が上。まずはちゃんと相手に、どちらが上かを教えてあげないとね。さ、トレーニングしましょ。シャルル

ペロー 誰もいない森の中でトレーニングという名の二人の喧嘩の結末は・…

シャルル

ま・・・参った

エラ

まだ駄目よ。ほら立ってシャルル

シャルル

う・・・うう！うわ・・・もうダメ・・・

エラ

大丈夫。強くなりたいんでしょ

シャルル

もう今日はここまでで・・・

エラ

ダメよまだ。ほら

シャルル

うう！・・・ごめんなさい。もう、強くならなくてもいいから・・・

エラ

あらいいの？

シャルル

エラよりは強くなれない・・・

エラ

そう。わかってもらえて嬉しいわ。どうしたの？何か不満？

シャルル

い・・・いや別に・・・

エラ

ちゃんと手加減して稽古してあげたじゃない。妹のかわいい顔が傷つかないように、顔は狙わなかったし、これは誰にも秘密の特訓よ

シャルル

でも・・・

エラ  
いいわね。シャルル？

シャルル  
う・・・うん・・・

エラ  
さあ、そろそろ夕飯の準備の時間よね。先に帰って母さんを手伝いなさい

シャルル  
・・・

エラ  
早く！

シャルル  
わかったよ・・・

エラ  
・・・うん。まず一人目

ペロー  
エラの本性を見た初めの人間がシャルルだった。

アナスタシア  
あら、シャルル今日は食欲無いの？？

シャルル  
う・・・うん

ドリゼラ  
具合悪いの？

シャルル  
別にそんなことないけど・・・

エラ  
そんなことじゃ強くなれないわよ

シャルル  
え・・・うん・・・



ペロー

元々素直な性格のシャルルは、エラに言われた通り誰にも森の中のことを話さなかった。それから数日後、次の獲物はドリゼラだった

ドリゼラ

ちよつと、エラ！

エラ

あら何、ドリゼラ姉さん？

ドリゼラ

どうということなの？

エラ

何のことかしら？

ドリゼラ

とぼけないでよ。街で私のあることないこと、皆に言いまわってるらしいじゃないの

エラ

無いことは言っていないわ。私はドリゼラ姉さんのこと皆に好きになっても良かったくて・・・

ドリゼラ

私のちよつとしたことを誇張して、話のつけて、私のこと笑いものになっているんでしょ

エラ

笑いのだなんて

ドリゼラ

何のつもりなのよ私の話ばかりして、おかげで街を歩いただけで私は馬鹿にされてクスクス笑われてるわ

エラ

私は姉さんがますます人気者になって嬉しいわ

ドリゼラ

・・・本気で言っているの？

エラ

だってそうでしょ、姉さんは自分のその見た目とお話で皆を笑顔にすることが何より嬉しいみたいだから

ドリゼラ

それが何よ

エラ

私がお手伝いしたの。おかげでほら、街で噂の歩けば笑いの起こる人気者になれたでしょあとは少し口を開くだけで周りは益々笑うと思うの。

ドリゼラ

私はね笑顔にしたいだけ。恥かいて笑われたいわけじゃないわよ

エラ

何が違うのかしら？

ドリゼラ

え？

エラ

笑わせるのと笑われるのが違うわけ？話をして人に笑顔を届ける我々みたいな役者と、滑稽なことをして恥をかって笑われるピエロ。どっちだってプロのお仕事だと思うけど

ドリゼラ

屁理屈言わないでよ！私はプロじゃないし

エラ

あら、あなた役者じゃないの？

ドリゼラ

そっちの意味じゃないわよ！ドリゼラの話よ！

エラ

ドリゼラ姉さん・・・プロでもないのに人を笑顔にしたいなんておこがましいんじゃないかしら

ドリゼラ

私が好きでやってるんだから、私の勝手でしょ！

エラ

なら、私だって何を話そうと勝手でしょ

ドリゼラ

勝手よ。勝手だけど・・・今後私のことは話題にしないでちょうだい

エラ  
それだって私の勝手でしょ？

ドリゼラ  
それなら、私だってあなたのこと話すわよ。あることないこと喋らせてもらうわよ

エラ  
別に構わないわよ。でも……ここまで間抜けキャラになったあなたの話を皆がどこまで信じて聞かしたら？

ドリゼラ  
何ですって……

エラ  
私は皆にドリゼラ姉さんのこと、こんな風に伝えることもあるの「そういえば姉さんたらまた話を盛って話すのよ私の入った後のトイレがものすごく臭いですって。失礼しちゃうでしょ。自分の方が倍も臭いの。でもほら、やっぱりドリゼラ姉さんだから、自分のこと棚に上げて人のことばかり盛って話すの」

ドリゼラ  
それはあなたじゃない！

エラ  
トイレが臭いこと？

ドリゼラ  
茶化さないでよ。話を盛るってことよ！

エラ  
こういうのはね、先に言ったもの勝ちなのよ。この後あなたがどんなに私のことを吹聴したって、「またドリゼラがみんなの気を引くために適当なこと言ってるわ」位にしか思われないわね

ドリゼラ  
ひどい……

エラ  
よかったじゃない。今まで通り笑顔は届けられるわよ

ドリゼラ  
何が……あなたは何が狙いの

エラ

狙い？そんなのないわよ

ドリゼラ

私を、私たち家族をどうするつもりなの？

エラ

どうもするつもりもないわ。これからも私の素敵なグリム家でいてちょうだい。

ドリゼラ

・・・あんななんか姉妹でも家族でもないわ

エラ

そんなこと言わないで。悪気があったわけじゃないの。わかったわドリゼラ姉さん。もう姉さんのこと、街で話すのはやめるわ。あなたは街での人気をすぐに回復できるわ

ドリゼラ

信用できないわね

エラ

私も売り言葉に買い言葉で熱くなっちゃったの。交換条件にしましょ。今ここの姉妹喧嘩は他の家族には内緒。ただの姉妹喧嘩じゃない。私一度姉妹喧嘩って体験してみたかったの。

ドリゼラ

違うわよ。姉さんとも妹ともこんな喧嘩しないわ

エラ

あら話すの？

ドリゼラ

どうかしら・・・

トレメイン

どうしたんだい？！

ドリゼラ

ママ？！

トレメイン

あんたの怒鳴り声が聞こえたけど、喧嘩でもしてるのかい？

ドリゼラ え・・・何でもないわ

トレメイン エラはまだ慣れてないんだから、優しくしてやるんだよ

ドリゼラ ええ・・・

トレメイン エラ、大丈夫かい？

エラ ・・・・ええ。何でもないわ母さん。ドリゼラ姉さんに大声の出し方教わってたの。姉さんはお話上手でしょ

ドリゼラ だから私も見習ってみんなの前で話す時どうやって話したらいいか教えてくれてね。ね、ドリゼラ姉さん

トレメイン え、ええ。そうね

エラ そうかい。それならいいけどね

ペロー そう、それでいいの。これからもよろしくね。ドリゼラ姉さん

これでドリゼラもすっかりエラに取り込まれちゃった。表面上は態度に出さないエラだけど、たまにシャルと

アナスタシア ドリゼラに見せる冷たい態度に、頭のいいアナスタシアが気付かないはずもなかった

シャルル ドリゼラ、シャルル、あなたたち最近少し変じやない？

ドリゼラ 何が？

アナスタシア そ、そうかしら？

ドリゼラ ドリゼラは街へ行かなくなったし、シャルルは食欲がない。

シャルル

そうかな？今まで通りだと・・・思うけど・・・

アナスタシア

それに最近トレーニングもしてないみたいね。動きも鈍い

シャルル

ダイエットしてるんだ。それから、私も女の子らしくトレーニングばかりしてちゃだめだと思ってきたんだ

アナスタシア

ふーん・・・ドリゼラは？街にみんなに会いに行かなくなったのはどうして？

ドリゼラ

・・・別に私だって年がら年中皆に愛想振りまきに行きたいわけじゃないわ。他にやりたいことだってあるし

アナスタシア

何したいの？

ドリゼラ

本読んだりとか・・・

アナスタシア

あなた今週私よりたくさん本読んでたかしら？

ドリゼラ

姉さんみたいに早くは読めないわよ。あとお菓子作りとかしたいの！

アナスタシア

最近あなたのお菓子食べてないけど

ドリゼラ

失敗したから自分で全部食べたの！

アナスタシア

ねえ二人とも、私たち今まで3人で秘密もなくやってきたでしょ？悩みだって打ち明けてきた。

あなたたちの様子がおかしいことくらい私が気付かないと思う？原因を想像するのは簡単。  
エラよね。彼女が来てから明らかにあなた方の元気がなくなっている

シャルル

そうかな？

アナスタシア

シャルル、あなたシャツ脱いでごらんさいよ

シャルル

な、なんで?!

アナスタシア

いいから!

ドリゼラ

・・・シャルル! その痣

アナスタシア

あなたがここまでやられちゃったの

ドリゼラ

やられたって・・・エラに?

シャルル

何でもないよ。トレーニングしてもらってるんだ

アナスタシア

これはトレーニングでできる痣じゃないわよ

ドリゼラ

私だけじゃなくてシャルルにも!

アナスタシア

あなたも何かされてるのね

ドリゼラ

私は・・・

アナスタシア

街で皆があなたの事ネタにして笑ってるの聞いたわよ。あなたが自分で言ったんじゃないわよね?

ドリゼラ

うん・・・

アナスタシア

エラしかないわね

ドリゼラ

・・・うん

アナスタシア

話も上手い、力も強い、おまけに美人と来たか。でも性格は最悪だったか。さて・・・どうしたもんか

ドリゼラ

母さんには言わないで。心配かけたくないし・・・

シャルル

うん僕からもお願いするよ

アナスタシア

優しいわね。でもそしたらエラと一緒にずっと暮らすの？今みたいな仕打ちをされながら

シャルル

僕は大丈夫。・・・もつと鍛えるから

ドリゼラ

私も・・・我慢できる

アナスタシア

私はできない

ドリゼラ

え？アナスタシア姉さんも何かされたの

アナスタシア

ええ。かわいい二人の妹をこんな顔にされたのは我慢できないわね

シャルル

姉さん・・・

アナスタシア

どうやってわかってもらおうかしらね。きっと頭もすごくいいんでしょうから

エラ

よくわかってるじゃない

ドリゼラ

エラ・・・



エラ

こそこそ何を話してるのかと思つたら。仲間外れなんてひどくない？私だつて姉妹なのに

アナスタシア

姉妹を陥れるなんてことする子は姉妹じゃないわよ

エラ

陥れるだなんて、私はどちらが上かをはつきりさせたかっただけよ

アナスタシア

そんな必要があるの？

エラ

そういうのはつきりさせとかなきゃ嫌な性質なの

アナスタシア

嫌な性格ね

エラ

そんなひどいこと言わないで。大事な妹でしょ

アナスタシア

もう妹だとは思えないわね。で、私には何をするのかしら、上下はつきりさせるわけ？

エラ

あなたは頭がいいみたいだから、めんどくさいかもなあ、どうしようかなあ、放つておこうかなあとも思つたんだけど、こうなつたらちゃんとしなきゃね

アナスタシア

どう、ちゃんとしてくれるのかしら？

エラ

あなたの一番自信のある事に勝つて自尊心を押さえつけてあげるのが一番なんだけど、あなたのは頭脳だから

アナスタシア

そうなの？そう思つたことはないけども

エラ

頭のいい人間に限つてそういうわよね。

アナスタシア

私はあなたに攻撃を仕掛けるわよ。母さんに気づかれずあなたがこの家を出ていくたくなるようなやつ今だっていくつも思いついてるわ

エラ

優しいのね。あなたには何の害もないのに

アナスタシア

妹たちの笑顔が無くなっただけで充分害だわ

エラ

その優しさ弱点よ。その弱点を攻めさせてもらうわ

アナスタシア

妹たちに手出しはさせないわよ

エラ

力にものを言わせるのは簡単なのよ。母さんにばれずに妹を守り切れるかしら？それに、私に武器を持たせたらあなたたち一家なんかいつだってどうにでもできるわよ

アナスタシア

そんなことしたって――

エラ

しないわよ。また家族を探すのは面倒なもの……でも、気が変わったらしちゃうかも

アナスタシア

！

エラ

私の気が変わるかどうかは、アナスタシア姉さん次第ね

アナスタシア

どういうことよ

エラ

そうね、あなたがた3人で今日から私の事をいじめてちょうだいよ

アナスタシア

は？

エラ  
何でもいいわ、掃除洗濯を押し付けてこき使ってちょうだい。少しくらいの暴力も耐えてあげる

アナスタシア  
何を言っているの

エラ  
私は今日から姉妹からいじめられる可愛そうな娘になるの。街の皆からは意地悪姉妹と

可愛そうなエラに見えるでしょ。母さんにも

アナスタシア  
するわけないでしょそんなー

エラ  
しなかったら、どうなるかわかるわよね？

アナスタシア  
気が変わるって？

エラ  
察しがよくて助かるわ。いい？あなたたちのいじめが適当だったらいつでも家族が危険になるのよ

あなたたちは完全に役を演じてちょうだい。少しでもおかしな事に気が付いたらおしまいよ。

私が気に入るように、私をいじめてちょうだいね

アナスタシア  
あなたは何がしたいの・・・

エラ  
強いて言うならば実験ね。私が持つて生まれた才能だけで何ができるのか。あなたたち家族も街の皆も

私の大事な実験体。

アナスタシア  
本当に嫌な奴

エラ  
何言ってるの。これから嫌な奴になるのはあなたたちでしょ。うふふ。楽しみだわ。そうだ

灰をかぶるエラ

エラ

どうこれ？暖炉の灰を被ってみたの。アナスタシア姉さんがわたしに投げつけたのよ。そして私にこう名付けたのあんたは灰被り(Cinder(シンダー)の エラよ。シンダーのエラ「シンデレラ」よってね  
私のことはシンデレラと呼んでちょうだい

ドリゼラ

シンデ・・レラ・・

エラ

なあに、ドリゼラ姉さん。・・・ごめんなさい私のせいで床が灰まみれ。すぐに掃除道具を持ってきますわね

シャルル

どうするの姉さん・・・

アナスタシア

やるしかないでしょ。

ペロー

ここから、3姉妹とエラことシンデレラの静かな激しい戦いが始まったのさ

シャルル

シンデレラ！疲れたから肩揉んでよ

エラ

わかったわシャルル・・・ちよつとこれじゃ仲良くしてるみたいじゃない。誰がどこで見てるかわかんないでしょ

シャルル

え・・・じゃあ足の裏でも・・・

エラ

ちゃんと命令して

シャルル

う、うん・・・足の裏を揉んでくれよ

エラ

わかったわシャルル・・・それでいいの。誰も見てなくても油断しないでよ

アナスタシア

シンデレラ！頼んでおいた洗濯ができていないじゃないの

エラ  
ごめんなさい。今すぐやります

アナスタシア  
今から洗って干したら日が暮れちゃうじゃないの！

エラ  
でも掃除もしてたし・・・

アナスタシア  
そんなこと知らないわよ！

ドリゼラ  
ちよつとシンデレラ！掃除が終わってないじゃないの

エラ  
え・・・そんなことはない・・・

ドリゼラ  
ほら、窓のサッシにこんなに埃が溜まつてるじゃないの

エラ  
でもそこはいつも掃除してないから・・・

ドリゼラ  
口答えするわけ？

エラ  
いえ・・・洗濯が終わったら掃除しておきます。

アナスタシア  
早くやってちょうだい！

エラ  
んふふふ、姉さんたちは上手ね。元々人をいじめる才能があるんじゃない？

アナスタシア  
・・・勘弁してちょうだい

エラ  
お掃除と洗濯してくるわね

ドリゼラ  
・・・これ、いつまでやんなきゃいけないわけ？

アナスタシア  
あいつが満足するまでよ

シャルル  
無理だよ・・・こういうの向いてない

ドリゼラ  
あいつのお望み通り、私たち街で噂よ。「エラが来てからグリム姉妹は感じ悪くなった」って

シャルル  
やだよー

アナスタシア  
エラが可愛いから姉妹全員で嫉妬してるんだって言われてたわね

ドリゼラ  
おかげでアイツは街で人気者になってるみたい

シャルル  
もうやりたくないよ

アナスタシア  
いじめる数を減らしたら、あんたがトレーニングって言って殴られるじゃないの

シャルル  
うん・・・

ドリゼラ  
何これ・・・アイツにいじめられながらいじめるしかないわけ？

トレメイン  
あんたたち、ちよつといいかい

ドリゼラ  
ママ・・・

トレメイン  
ちようど3人そろってるね

シャルル

真面目な顔してどうしたの

トレメイン

・・・真面目な話だからさ。何を言われるかはわかるだろう？

アナスタシア

ええ・・・

トレメイン

エラが・・・そんなに嫌いなのかい？

3人

・・・

トレメイン

あんたたちの事だから、何か理由はあるんだろう？

3人

・・・

トレメイン

それは、母親の私にも話せないことなのかい

ドリゼラ

ママ・・・あのね・・・

アナスタシア

ドリゼラ！・・・駄目よ

ドリゼラ

・・・ごめんね。ママ。

トレメイン

あんたの方がそんな顔するくらい、深刻なことなんだね・・・

ドリゼラ

違うの母さん・・・でも・・・

トレメイン

私が聞いても言えないことなんだから、何か事情があるんだろう

アナスタシア

母さん・・・

トレメイン

いいかい。私はあんたたちの母親だよ。あんたたちが困っていたら何時だってなんだったてするよ。だけどね、私はエラの母親にもなったんだ。私を好いてくれた人の大事な一人娘だからね。エラが困っていたら放っておくことはできないよ。

ドリゼラ

もちろん、そうよね

トレメイン

今の私には、あんたたちがエラにひどい仕打ちをしているようにしか見えないよ。  
私は母親として、あんたたちが間違っていたらどんなことをしても正してやらなきゃいけない。

シャルル

お母ん・・・違うんだよ！エラは・・・

トレメイン

違うと信じたくても、何も話しやしないじゃないか

シャルル

それは・・・

トレメイン

あんたらの元気がないことだってちゃんとわかってるよ。エラがあんたたちに間違ったことをさせてるんだったら、私はそれもちやんと正さなきゃいけない。だけど今は何もわからない。この私の家で何が起こっているのか・・・  
ここは私が守ってきた、私の大事な家族なのに・・・

シャルル

お母んは何も悪くないよ！

トレメイン

当たり前だよ！私が悪くてたまるか！何もしてないのに・・・何もできないというのはしんどいねえ・・・

アナスタシア

ごめんね母さん。もつと私がしつかりしなきゃいけなかったね。でもね母さん、これからは私たちのエラへの態度は変わらないわ・・・変えられないの。



トレメイン

あたしは・・・もう口出ししないことにするよ。

アナスタシア

私たちの事、信じてくれるのね？

トレメイン

初めから何も疑ってやいないさ。あんたたちの事も、エラのことも

ドリゼラ

エラは・・・

トレメイン

何も言うんじゃないよ。自分たちで解決しな。誰も傷つかない方法にするんだよ

ドリゼラ

誰も傷つかないって・・・

トレメイン

傷つけられたからって相手を傷つけていいなんて教えた覚えはないよ。ただね・・・あの人が死んじゃったみたいにな、この世の中にはどうしても自分達の力だけじゃ解決できないことがある。そんな時はね・・・

ドリゼラ

そんな時は・・・？

トレメイン

西の森の魔女に相談しに行きな・・・さ、あたしは夕食の準備に行くよ。

3姉妹

・・・魔女？！

シャルル

魔女って言ったよね？！魔女ってさ、魔女？

ドリゼラ

魔法を使う女よね？

シャルル

年をとっても変わらずに美しいままの女性の事じゃない？

アナスタシア

美魔女ね。美が付いた途端に相談相手としては効果が薄いわね

ドリゼラ

じゃ、やっぱり魔女？？

シャルル

なんで魔女？

ドリゼラ

ってか、いるの？！魔女

アナスタシア

聞いたことあるわ。街の西から山を一つ越えた森の一軒家に、一人きりで暮らす魔女がいるって

シャルル

おお・・・魔女っぽい・・・

アナスタシア

でも人間を誰も寄せ付けないどころか、訪ねてきた人間を殺して食べるとか・・・

ドリゼラ

益々魔女っぽい

アナスタシア

母さんがどうしてそんな魔女の話を・・・

シャルル

どうするの？助けてもらうわけ？

ドリゼラ

ママは自分達ではどうしても解決できないときって言ったのよ

アナスタシア

そうよ。魔女なんているかいにかわらないもの頼りにできないわ

シャルル

じゃあ、どうするのさ！

アナスタシア

反撃開始よ

ドリゼラ

だって、どうやったってシンデレラには勝てないってわかったじゃない

アナスタシア

協力しましょ3人で。3人で計画的に攻めればいつかは攻め方が見えてくるわよ

シャルル

作戦があるの？

アナスタシア

流石母さん。母さんはね、誰も傷つかない方法で解決しなって言ったの。それでわかったの。私たちは勝つちやダメなのよ

ドリゼラ

それじゃあずつと言いなりってことでしょ

アナスタシア

ううん。今まではずつと負け。でも、勝たなくたって負けないことはできるでしょ？

シャルル

意味わかんないんですけど

ドリゼラ

引き分け狙い・・・

アナスタシア

そう、ずつと引き分け。向こうが飽きるまで、何度たつて引き分けてあげるのよ。私たちも傷つかない。シンデレラにダメージを与えるわけでもない。誰も傷つかないってこと

ドリゼラ

そんなことできるわけ？

アナスタシア

やってみなきゃわからないけども・・・シンデレラと同じステージで勝負できないわけだから、決してステージには上がらない。だけでもシンデレラの要求には答えてあげつつ気分を良くしてあげる。

シャルル

僕にはできないよ・・・

アナスタシア

ペロー

やるの。でも、一人じゃない。常に3人でやるわよ。まずは手始めに・・・集まって(コソコソ)

この日から戦いの方向は変わっていった。3姉妹はシンデレラをいじめつつも自分たちの苦手分野をシンデレラにアピールしていった。もちろんシンデレラは難無くマウントをとるんだけど、なんかすつきりしない。その光景は見ていて気持ちがいまいくらいチグハグだった。チグハグなのになぜか見ていて気持ちがいいのは、俺がああ3姉妹を好きだったからだろうな。この光景の楽しさを伝えるには言葉だけでは無理さ。実際見なきゃわからない。見たい奴は俺様に願うといいさ。朗読じゃなくてこの話を芝居にしてくれとな。

笑顔を取り戻した3姉妹だったが、その笑顔は長くは続くかなかった。

3か月後、西の森の一軒家の前に3姉妹の姿があつた……

ここから魔女と3姉妹の作戦が始まった。

## ファンファール

王子

来月の末日、城で舞踏会を開催する。どんな者の参加も厭わない。目的は僕の妃候補を探すためである。年齢は16歳以上。自薦他薦は問わない。美しい淑女たちの参加を待っておろぞ

ドリゼラ

姉さん！聞いた？

アナスタシア

ええ。舞踏会よね

ドリゼラ

もちろん行くわよね？！

アナスタシア

そうね。王子のお眼鏡にかなうとは思えないけども、楽しそうね

シャルル

僕も行きたいな

アナスタシア

もちろん一緒に行きましょ

ドリゼラ

皆で戦う会ではないわよ

シャルル

それくらいわかってるよ

ドリゼラ

今から何着ていくか考えておかなくちゃ

アナスタシア

問題は・・・

エラ

聞いたわよ。舞踏会ですって？

アナスタシア

凄い嗅覚ね

エラ

私も行きたいわ

アナスタシア

勝手にすればいいでしょ

エラ

ああ、でも私、舞踏会に行くドレスがないわ。私のドレスは姉さんたちが取り上げてしまったから

ドリゼラ

あんたの指示でしょ

アナスタシア

着たくもない・・・

エラ

舞踏会にも連れて行ってもらえないかわいそうな私・・・

シャルル

お前なら行きたければどうにでもなるだろ

エラ ああ、ドレスもない。馬車にも乗せてもらえない。おまけに舞踏会当日は山のような雑用を押し付けられるの

ドリゼラ そうしろってことよね

エラ どう？自分達だけお楽しみに行く気分は？

シャルル 自分で選んだんじゃないか

エラ 舞踏会で皆に聞かれるわよ。シンデレラはどうしたんだいって。皆は私のドレス姿を楽しみにしているだろうから

アナスタシア ……じゃあ、私たちも行くのやめるわ

エラ それはダメよ

アナスタシア どうしてよ

エラ 私が可哀そうにならないじゃないの

アナスタシア そんなものために

エラ 命令よ。あなた方は舞踏会に行くの

ドリゼラ あーあ……楽しくなくなっちゃった……

エラ それでいいのよ。あんた達が楽しみにしてることは私が奪ってあげるわ

トレメイン おや、4人そろってるんだね。ちょうどよかった

エラ どうしたの、お母さん。

トレメイン お城の舞踏会の話はもう聞いているだろ？ドレスの心配をしているんじゃないかと思つてね。

ほらこれ。4人分、私が作つたよ。

シャルル わあ！すごい！！

ドリゼラ 素敵・・・高いやつでしょ？！

トレメイン 奮発していい生地を使つたんだよ。

アナスタシア きれい・・・

エラ ……ありがとう。お母さん！

トレメイン 気に入ってくれたかい？当日は4人揃つてきれいな姿を見せておくれよ。さ、私の分のドレスも作らないと。

ドリゼラ ……4人揃つてですつて。癪だけど、あんたの思惑は外れたわね

アナスタシア 母さんの前で本性出す？

エラ ふーん・・・私は舞踏会に行く予定になつたらダメなのよ・・・

シャルル 予定つてどういうこと？

エラ あんたらが知らなくていい話よ・・・さて・・・本当に素敵なドレスね

アナスタシア

母さんはあんたの事も本当に思ってるからね

エラ

シャルル、私のこのドレス、あなたの自慢の力で破きなさい。

シャルル

え?!

エラ

ドリゼラ姉さんはハサミで切ってちょうだい

ドリゼラ

え?!

エラ

アナスタシア姉さんは外の畑で3人の靴に泥を付けてきて。

アナスタシア

何させるのよ

エラ

破いて切り終わったら、3人でドレスを踏みつけて

ドリゼラ

そんなことできるわけじゃないじゃない

エラ

やりなさい。いいでしょ。あんたたちのドレスは無事なんだし。舞踏会には行けるでしょ。

あんた達は一番最悪な方法で私をいじめなきやいけないんだから

シャルル

だからって、母さんのドレスを!

エラ

命令よ。やらなきや一家全員殺すわ。あら、私ったら殺すだなんてはしたない言葉を・・・早く動きなさいよ

シャルル

嫌だ・・・嫌だよ



破れる音

ドリゼラ

ママ・・・ママ・・・

ハサミで切る音

アナスタシア

悔しい・・・悔しいよ・・・

踏みつける音

エラ

ご苦労様。あなた達のお母さんへの思い、ちゃんと受け取ったわ。

ペロー

3人がこれまで生きて来た中で一番辛くて苦しくて屈辱的な瞬間だった・・・

それからの舞踏会までの3人の落ち込み様は酷かったよ。流石にシンデレラも母ちゃんの前ではドレスのことについては触れなかったけども、街の皆にはそれとなく言うもんだからさ、

3姉妹の評判は落ちていくばかりさ。シンデレラに一矢報いようとした姉妹の作戦なんて、ロウソクよりも簡単にシンデレラに吹き消されちゃった。

そして舞踏会当日。どうしても気分が優れないと母親に告げるシンデレラ。母親に無理やり笑顔を見せる姉妹たち。何かを察するも何も言わない母親と共に姉妹たちは舞踏会行きの馬車に乗って出かけて行った

だが、なぜシンデレラは舞踏会に行こうとしなかったのか・・・行かなかった訳じゃない。行こうとしなかったんだ。皆も知ってる通り、奴はちゃんと舞踏会に行ったんだ。ここから何が起こるのか、

エラ

遅かったじゃないの。待ってたわよ。

ペロー

そう。魔女が来たんだ・・・この事をシンデレラのやつは知ってやがったんだ。知ってたどころじゃない。すべては計画通り。シンデレラは魔女とも打ち合わせ済みだったんだ。そこからは皆知ってる通りさ

奴の書いたシナリオはこうだった。舞踏会には行かない、姉のせいで行けない事を街の皆にそれとなく臭わせる街の皆はシンデレラのドレス姿を見られなくて、舞踏会当日のテンションは少し低くなる。すれ違う姉たちにシンデレラは来ないのかと質問の嵐。

アナスタシア

エラ？シンデレラは来れないみたいよ。具合が悪いんですって

ドリゼラ

私たちのせいですって？！ち・違わよ！

シャルル

何も知らないくせに、それ言ったら許さないぞ！

ペロー

元々笑顔は奪ってあるものの、ますます不機嫌になる姉たち。ライバルになりそうな人間たちの処理はこれで完了。姉たちや町の人の感情が伝染して、何となく笑顔が少なくなる舞踏会に彗星のごとく現れるのが・・・

今まで見たこともないようなドレスを着て、魔法でできた馬車に乗り、誰よりも美しい容姿のシンデレラだ。皆の視線を一手に集め、街の人からは笑顔がこぼれる。舞踏会の空気はあつという間に華やかになる。これに王子が気付かないわけがない。あつという間に王子はシンデレラの虜になった。

そうさ、シンデレラは既にグリム家の姉妹たちなんか眼中になかった。王族。それが次のターゲットだった。こうしてこの後どうでもいいことが色々あつて、シンデレラは王子と結婚して妃となった・・・シンデレラの野望はこの国だけでなく世界へと地球へと広がっていくのでした。めでたしめでたし

とまあ、姉妹と西の魔女の計画は拔かりなく完了したのでありましたとき。

ドリゼラ

ああ、もうほんとドキドキしたあゝ

アナスタシア

あなたはもう少し落ち着いてできると思ったのに

ドリゼラ

だって、あいつ怖いんだもの

シャルル

でもさ、これでもう安心だよね？もうここに来ないよね

アナスタシア

王族に入ったあとに抜けた女性はいないわ。もう大丈夫。

ドリゼラ

全部西の魔女のおかげね。今度ちゃんとお礼しに行かないと

アナスタシア

魔女は私たちのために決して魔法は使わなかった。ただ知識とアドバイスをくれただけだった

ペロー

魔法？シンデレラに使っただろうって？ああ・・・東の魔女がな

初めて聞いたって？そうだよ、これも計画のうち。西の魔女はシンデレラが東の魔女に協力を求めるように助言もしてた。東の魔女つてのがまた癖の強い奴でさ、俺も文句も言う間もなく姿を変えられちゃった。

魔女と契約して魔法を使わせた奴は一生何らかの見返りを与えなければならぬ。ありや大変だぜ・・・

アナスタシア

さ、また4人で仲良くやりましょ

トレメイン

あんたら、ご飯だよ

ドリゼラ

はーいママ。

トレメイン

また4人になっちゃったね

シャルル

最高だね！

トレメイン

そうなのかい？

ドリゼラ

そうね。嵐が去って家族の絆が強まったと思うわ

トレメイン

ふーん。そうかい

アナスタシア

私たち、誰も傷つけずに日常を取り戻したのよ

トレメイン

そうかい・・・頑張ったんだね

ドリゼラ

そう言えば、シンデレラと結婚した王子、すごいバカだったね・・・

アナスタシア

今まで城から出してもらえなかったのはバカを隠すためみたいよ

シャルル

アイツ性欲凄そうだよ

トレメイン

シャルル！

シャルル

だってさ、結婚式のときずっと他の女ばかり見てたよ

ドリゼラ

確かに・・・私もウインクされた・・・

トレメイン

エラが何とかするだろうさ

アナスタシア

あれは一筋縄じゃ行かないわよ・・・私は絶対に無理。

トレメイン

エラが自分で望んだんだから、いいじゃないか

ドリゼラ

望んだのか知らなかったのか、騙されたのか？

アナスタシア

騙されたなんて言わないで。シンデレラが気の毒よ

ドリゼラ

そうね。彼女の健闘、いや、幸せを祈るわ

トレメイン

そうだよ。エラのおかげで親族には報奨金が出るんだ。このご飯が食べられるのだってエラのおかげだよ。

ドリゼラ

シンデレラ、この家に来てくれて、私たちの姉妹になってくれて本当にありがとう

アナスタシア

あなたの事は一生忘れないわ。一生ね

エラ

私もよ

3 姉妹

シンデレラ?!

エラ

ただいま。私の家族たち・・・

ペロー

とまあ、俺様がいま話ができるのはここまで。この後またひと悶着あるんだが、それはまた別の話。

さっきも言ったけど、俺様が本当に見せたかったのは、姉妹たちがここにたどり着くまでの戦いの様子とか、魔法たちとの駆け引きの様子だったんだ。だけどそれをするにはこの環境では寂しすぎる。

ちゃんと俺様に願ってくれよ。この話を舞台で見たいって。  
そしたらさ、東の魔法に言うておくよ。魔法でこの話を舞台にしてくれて。え？契約の見返りは大丈夫かって？俺はあいつに馬にされた貸しがあるんだ。心配ない。すべてねずみにお任せさ。じゃあまたな。

くおしまい